

番大亞務伍君登壇

③

都内ではほとんど自給が、の所は少なくしも国分市や宇治でも町会の方には自給を
と全然利用してあります。この辺の市町村でも福生町のように入町業務を委託した人
委託しての所は少ないのであります。ふらの団体は親睦と生活の向上が団体の活動の目
的であると思つております。私はこれらの問題をやむを得ず軽減するべくより以上
の効果を見出すために本報車の設置を望むものであります。現在牧場には多くの
乗用者の設置もなっておりますが、これをフルに毎日使うわけは事はありませんよ
うに見ても、そのうちでありますので、そうすると本報車に改造したらよいのではないか
いは車を本報車と交換したらどうかというのか、この点により町の行政事務の迅速化徹底
し、しかもスムーズに行われるべきです。百圓は見出し金、という言葉を聞きますが、私はあ
らう百圓は圓にしなすところの現代の生活環境ではないかと思ひます。ふらのの
題に關しては町長の見解がありたいと思つてゐる。以上非常に簡単に書いてま
す。貴重なる時間と私の教員のためにお許しください。大層々々感謝申し上げます。
さして私の教員生活を終らせてくれたことです。

一議長高橋千春君一町長

町長石川常太郎君受領

一可長石川常太郎君。御答申申し上げます。大正議員三ヶ月償目のあたりは御要望
は私も最もその長が有るにござります。また第一長は都から昨年参りまして
人事につきまして話があるようだがその結果はどうなる事やござりますけれども
も、吾人位男いと言つて大事は事変であります。しかしながら、大抵は吾人やめ
ていざだくとする事はできず事ではないし又、法律もその事事は絶対できな
い。ななるにやります。ただ、その事事は事情をやめよう方もござりますので新
規採用をかわせてあります。特定の技術者を除くは将来も採用をひかえる
つもりでござります。又人事機構の対策としていさうは戦後再建という基本的な
事項でありますのでその長を第一に考えなければならぬと思つてやります。総改
組にしましては予算の適正な執行と総務の財政のもとに行なわなければならぬ
と、なすべくしようを方向にもつていさうと思つてやります。又なすべく商戦適所を

より効率的な人事を行いたいと思つておられます。身体的には相當の係と検討いた
して準備を進めておられます。人事の整理をしたからどうするべきか
その課長のほうで係長職責を回復していくべきであるとおっしゃる通り現状に
即した人事とそれとを模範としてお考えでございます。収支室につきましては、議会の
議決をいたしましてその中から指定金融機関の指定をわけやでございますが
その事務については明確に責任と把握して、適當にお納せをあらため
おぼろげな収支室の事務補助としておしめて、おかげで長期及び方々良の
所はおかげでこの事もあつておられます。これもまた研究中でございます。次に町
会の再編成でございますけれども昭和三十九年の昭和三十一年の首長や住居表木
とどうなるかとのおぼろげな事はおつたおつた事の新年度に入りましてはあらば
早々この事を始めたいと思つておられます。議決を併せられた場合でもお分
慮していただいて承知したいと思つておられます。現在も準備は小さい町会、又大町
町会もござります。佳民の意見も分國をしましてこの準備を進めたいと思

つておられます。本報活動につきましては大町議員三人の意見が至当であつてあつて
おられます。現在町会の再編成と毎年度の公報をやつておられます。ござります。こ
れは行政改革委員その他の関係の責任があるからどうするべきか分際しておられます。
農村より一帯の発展した町でございます。これは大変難しい状態でございます。文章やご
ういふことは大変詳しくわけやでございます。これはおかげであらうございます。なんと
お算と見られて、本報の設置、本報の設置、大いに考慮するべきであつて思つて
す。いかに早く早い時期に予算上の措置をござります。おかげであらうござります
おかげであらうござります。いかに早くあらうござります。おかげであらうござります。

一議長(高橋千春君) 次に大町議員より願ひます。十八番

下番大町行大町議員

一十八番大町行大町議員 昨年、今までの町長就任の際、建設の中におかれ、建設の面におかれは
果敢の努力をされた。現在建設中の第一小学校、又二小から行つた第一小学校及び中
学校用いても、さういふ第一小学校ととり、又、町の補助を十分受け、白く早く施行

どうしように努むるやうなことを述べた以上、おかげで済ませようか。あつて
小学校は完成し又、第二小学校も建設中は完成に近いとの状態でございます。
しかしながら、この校は現在完成に近いが切手紙、昨年末からの未達成に伴
い、このまま町域環にある、完成した校舍に替へてどのような設備が必要とどの
かその設備の範囲を第一小学校と同様のもので済ませるか、新聞紙上にもあり
う批判の声を聞いておりますし又一般市民からも同じような声や相当出ている現存で
ござります。そこで火付く、本校におきけば、早や増築を必要として設備の問題が
取り上げられてきて、またAを建てる方針が打ち出されたのを承知しております。まず校地
向ひにない失くさすの騒動下におき、理事者又直接予算なども考慮する理事者が
今後どのような態度をもつてこの問題に向つていくのかその点について答へ依頼いた
して伺ひます。先程申しあげました第一小、中等の校舎が完成後に中学校併設の構
入に對し、またAの現状行々切手紙の寄附で、場合によつては補助金のような面々
より金額も五百円と単位としてあるように噂も聞かれています。この点に對して

はたして知らず知らぬうちに又その事をして町長は昭和五年七月に都の
警察より出された「A」の首領の経験に因る交通達を熟知の上で無言の
うちに総てを知つてゐるものと考へて彼等頼んだと思ひます。又分
校におきても、先般の毎日新聞に於いて、あのような問題を起しげうにや
つたわけがあります。その事は、あの面から出た記事であつたけれども、いふ所
の機嫌の中におかれ現状からすれば新聞に取り上げられたい問題にならなけれ
ば、おなじ状態に現在の方ではなかつた。一年、二年先でも現在のままである
うちの中に、安んじ建ち、教化や家数が増えたりするのではなかつたかといふこと
は、次の次第でござります。又端々に行方不明な兄弟、弟由の学校の跡訪者等も、周
りにも四年後を算をすとしても取り上げられておなじ時にかゝつてはたして四年後
までに行方不明の訪者事故適切に処置していかねばならぬといふことが、確実な答
弁をお願ひしたいと思ひます。次に女子学校及び高等校に於ける用務員の件も、ご
さいますか。家族が夫一人といふのは、状態が異なり、多分、この家族構成の中でも

